

元自衛官の独り言



平成27年8月13日



本講演の目的

自衛隊に対する理解と協力促進を図るため、導入編として普段詳細に聞くことのない自衛隊の意義を説明し、次いで具体的な活動編として自衛隊の「3.11東日本大震災における災害派遣活動」を主体にお話しして、元自としての責務(市民との懸け橋となる)を図る。

本講演の項目

- 1 自己紹介
- 2 導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)
- 3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動
- 4 裏話～自衛隊にだって被害はありました
- 5 その後編～復興の現状(数字)編(~24.12)
- 6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)

本講演の項目

1 自己紹介(口頭)

2 導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)

3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動

4 裏話～自衛隊にだって被害はありました

5 その後編～復興の現状(数字)編(~24.12)

6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)

本講演の項目

- 1 自己紹介
- 2 **導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)**
- 3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動
- 4 裏話～自衛隊にだって被害はありました
- 5 その後編～復興の現状(数字)編(~24.12)
- 6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)

自衛隊の任務(自衛隊法第3条)

(自衛隊の任務)

第三条 自衛隊は、我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、直接侵略及び間接侵略に対し**我が国を防衛することを主たる任務**とし、必要に応じ、**公共の秩序の維持**に当たるものとする。

2 自衛隊は、前項に規定するもののほか、同項の**主たる任務の遂行に支障を生じない限度において**、かつ、武力による威嚇又は武力の行使に当たらない範囲において、次に掲げる活動であって、別に法律で定めるところにより自衛隊が実施することとされるものを行うことを任務とする。

一 我が国**周辺の地域**における我が国の平和及び安全に重要な影響を与える事態に対応して行う**我が国の平和及び安全の確保に資する活動**

二 国際連合を中心とした**国際平和**のための取組への寄与その他の国際協力の推進を通じて**我が国を含む国際社会の平和及び安全の維持に資する活動**

3 陸上自衛隊は主として陸において、海上自衛隊は主として海において、航空自衛隊は主として空においてそれぞれ行動することを任務とする。

自衛隊で何をするの？

平和を、仕事にする

自衛隊の大切な大きなテーマは3つ

国の防衛

災害
派遣

国際貢
献活動

その他 民生支援

今、私達が謳歌している平和もある日突然、激しい力によって脅かさせることがあります
その時に国の安全を守るため、我が国を防衛することを主たる任務として日夜活動しています

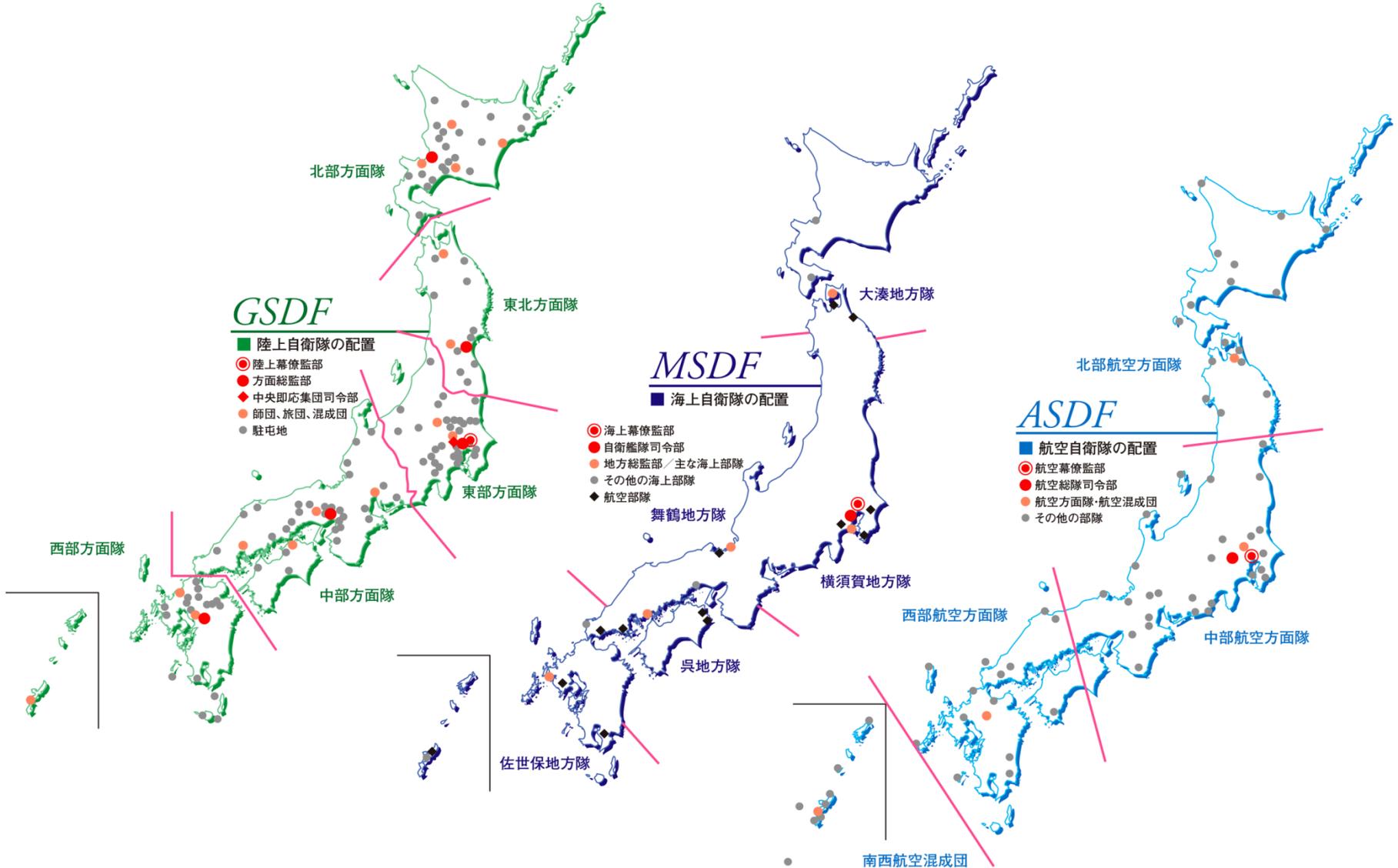
我が国の防衛

我が国の平和と独立を守るために、
外国に侵略する気を起こさせないように自衛隊は存在しています

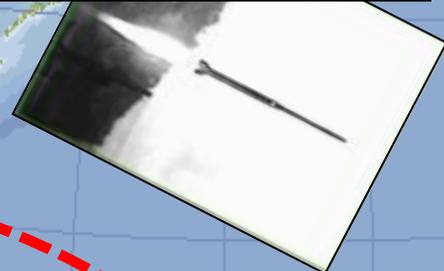
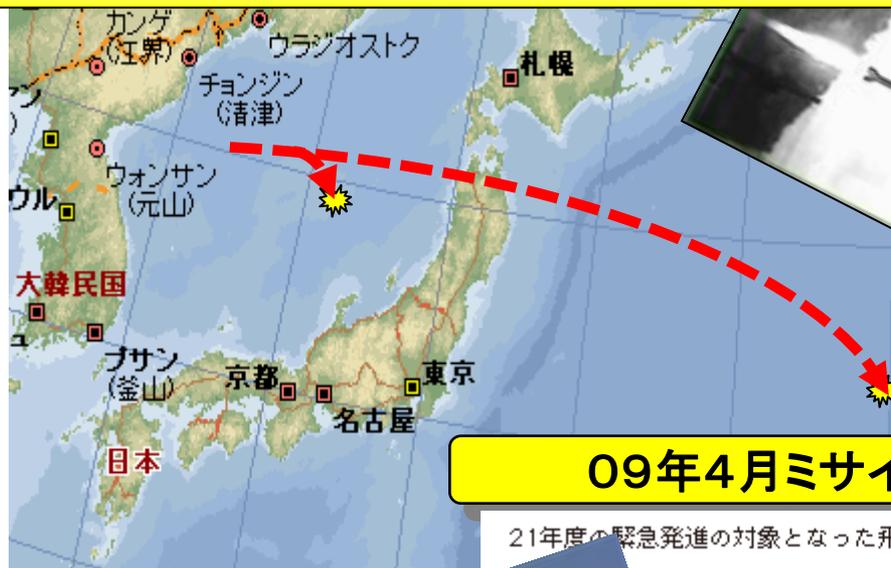
万一侵略された場合には、国民の生命・財産を守り、
我が国の安全保障を担う役割をついています

自衛隊は、日本全国の海や空を常時パトロールし、
外部からの武力攻撃に対して様々な準備、訓練を行っています

我が国の防衛

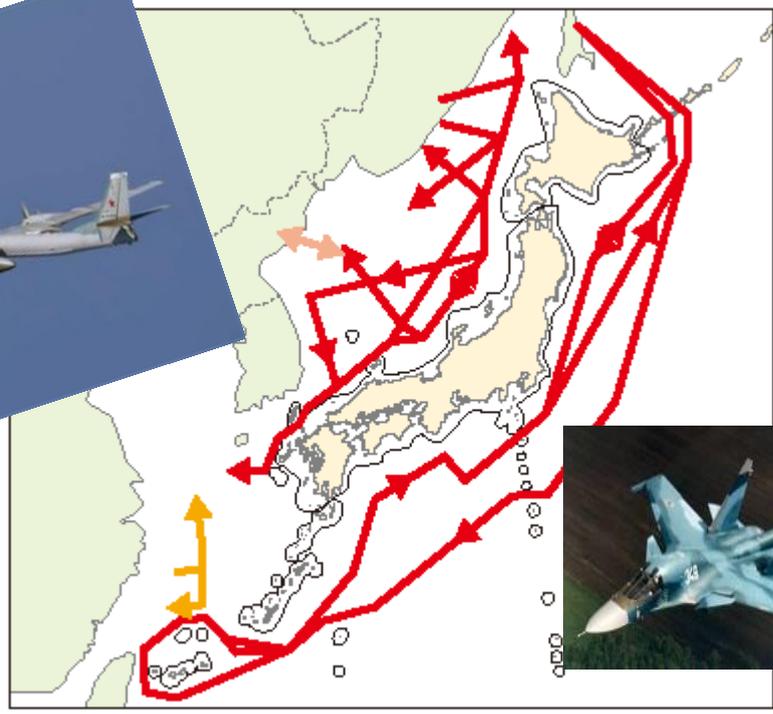


国を守る



09年4月ミサイル発射事案

21年度の緊急発進の対象となった飛行パターン例



図表1-2-3-4

わが国近海における最近の中国の活動



1後、イカが国を巡回



08(平成20)年12月
中国海洋調査船2隻が尖閣諸島周辺のわが国領海内に進入し、漂着・徘徊



災害派遣

天災地変その他の災害に際して、
人命又は財産の保護のため、
自衛隊は災害派遣を行っています

陸上自衛隊

大規模な自然災害など各種の事態に対し、地方公共団体などと緊密に調整・連携しながら対応し人命及び財産を保護しています

航空自衛隊

遭難船舶、遭難航空機及び行方不明者の捜索・救助並びに緊急患者・緊急援助物資の輸送などの災害派遣を実施しています

海上自衛隊

輸送機で食料、医薬品などを運んだり、ヘリコプターで遭難者を救出したり傷病者を運んだりします

災害派遣の形態(自然災害等)



地震



風水害



火山噴火



山林火災



雪害

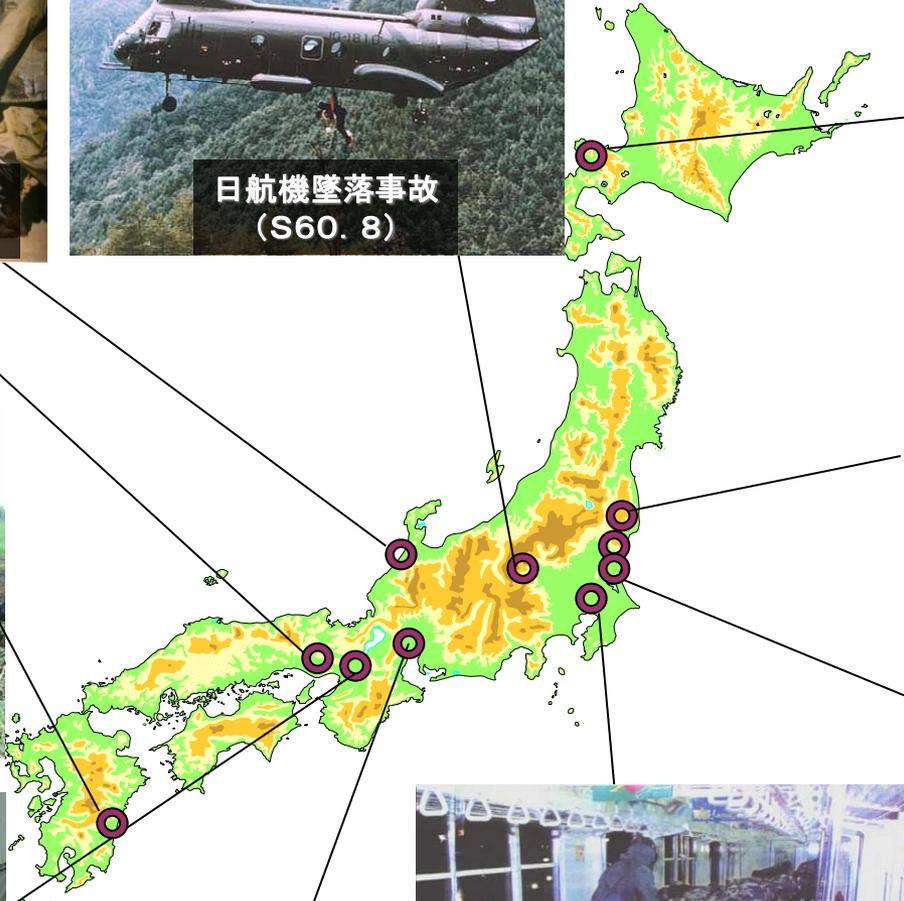


離島からの患者輸送

災害派遣の形態(特殊災害等)



尼崎JR列車事故
(H17. 4)



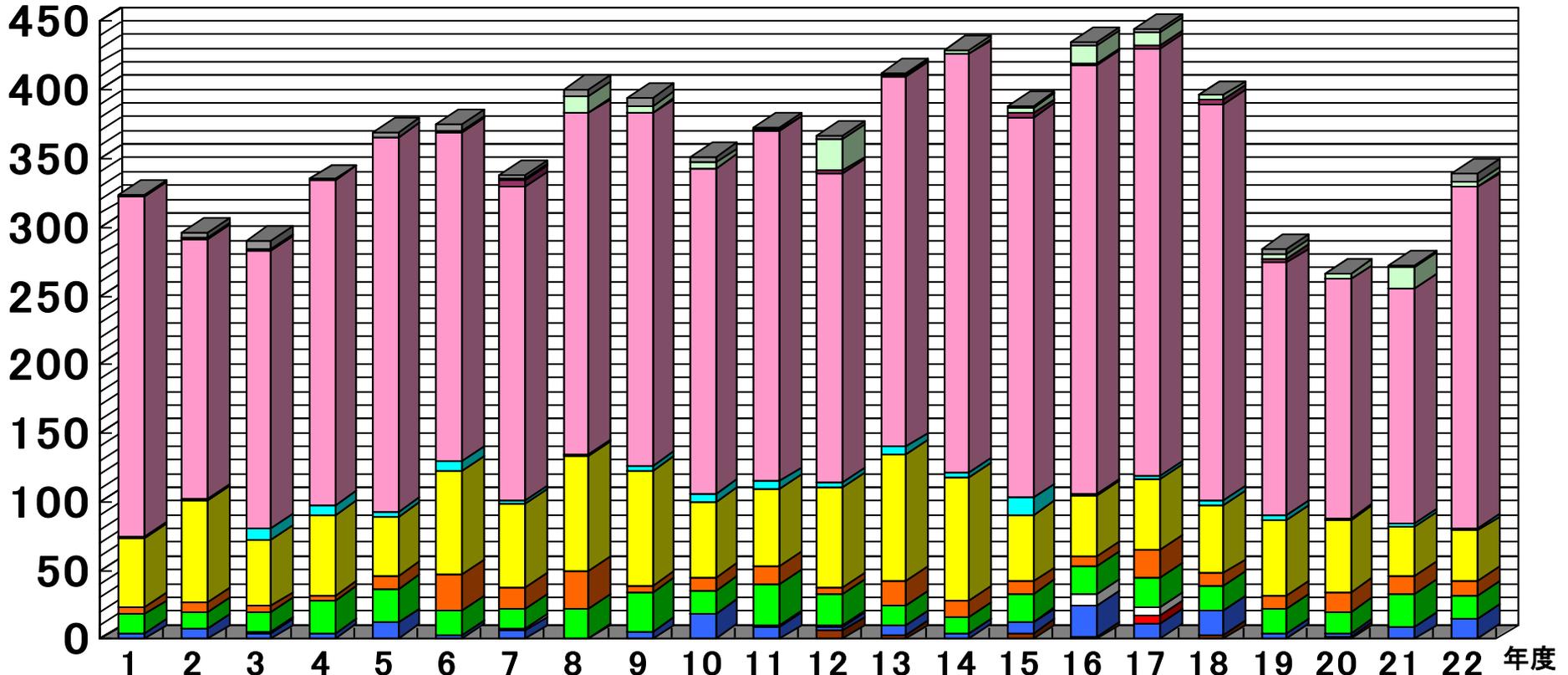
インドネシア航空機事故
(H18. 6)



陸上自衛隊の災害派遣実績

災害の種類別派遣件数

件数



凡 例

- | | | | | | | | |
|---|-----------|--|--------|---|------|---|------|
|  | 地震 |  | 風水害 |  | 火山噴火 |  | 雪 害 |
|  | 行方不明者搜索救助 |  | 山林火災 |  | 近傍火災 |  | 物資輸送 |
|  | 給水支援 |  | 緊急患者空輸 |  | その他 | | |
|  | 災害時の偵察 | | | | | | |

国際協力活動等実績

【国連兵力引き離し監視隊】

96. 2～
輸送等後方業務



【イラク人道復興支援】

03. 12～06. 7
医療、給水、公共施設の復旧・整備等



【国連ハイチ安定化ミッション】

10. 2～
被災地の復旧・整備



【パキスタン国際援助隊】

05. 10～12
物資被災民等航空輸送

パキスタン

ハイチ

【海賊対処行動】

09. 4～
船舶を海賊行為から護衛



【インドネシア国際緊急援助隊】

06. 6
医療活動・物資輸送



東ティモール

【東ティモール平和協力活動】

02. 3～04. 6
道路・橋の修理等後方支援



現在も約700名以上の隊員が海外において活動中

民生支援等 : 国民の皆様と共に



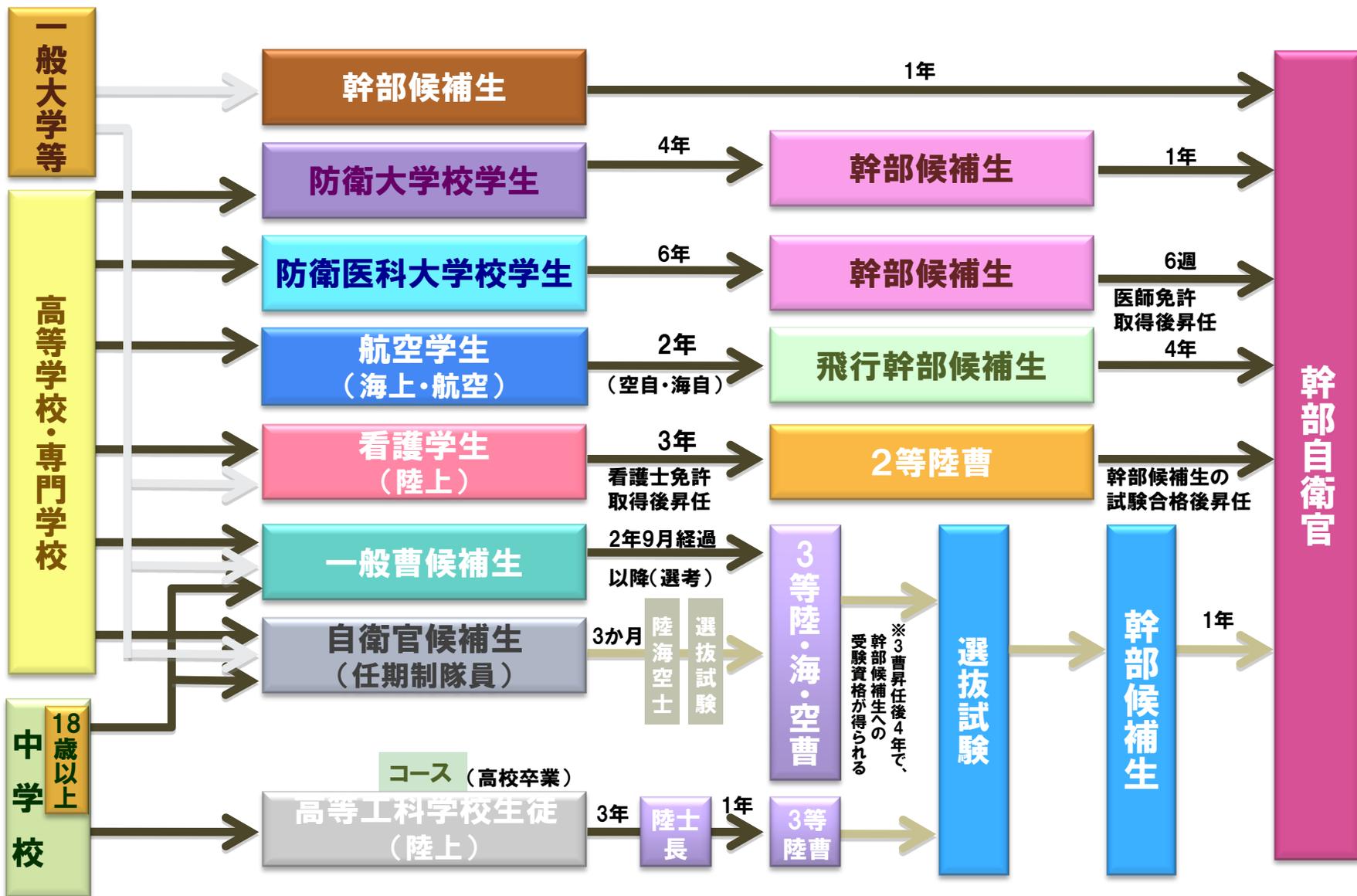
自衛隊は、その精強性を維持する必要性から、大半の自衛官が若くして退職します。自衛官は、**経験・技術**はもとより、**規律心、実直さ、協調性、責任感、行動力、実行力**など**ヒューマン・スキル**に優れており、**必ず企業等のお役に立ちます。**

区分	階級	定年	立場	自衛隊の勤務を通じて培う経験・技術のプロセス	備考
幹部	陸将	60	管理者		幹部は、組織の指揮官や、組織の運営スタッフ等の業務を主体に勤務します。 【参考(一例)】 連隊長(1佐) 1,000名級部隊 群長(1佐) 1,000名級部隊 大隊長(2佐) 300名級部隊 中隊長(3佐・1尉) 100名級部隊 小隊長(2尉・3尉) 30名級部隊
	陸将補	56			
	1等陸佐	55			
	2等陸佐	54			
	3等陸佐				
	1等陸尉				
2等陸尉					
3等陸尉					
最先任上級曹長	※26年開始	54	補佐者		最先任上級曹長は、部隊から選抜された、指揮官を補佐する准曹士の最上位職です。
准陸尉・陸曹	准陸尉	54	監督者		准陸尉・陸曹は、現場におけるチームの中核、またはまとめ役等の業務を主体に勤務します。 【参考】 付准尉(准尉・曹長) 部隊長の補佐役 班長(1曹～3曹) 10名級部隊
	陸曹長				
	1等陸曹				
	2等陸曹				
3等陸曹	53				
陸士	陸士長	なし	実務者		陸士の大半は、数年勤務した後、自衛隊で資格を取得し、20歳代で退職します。 陸曹希望者は、部内の選抜試験を受けます。
	1等陸士				
	2等陸士				

階級章

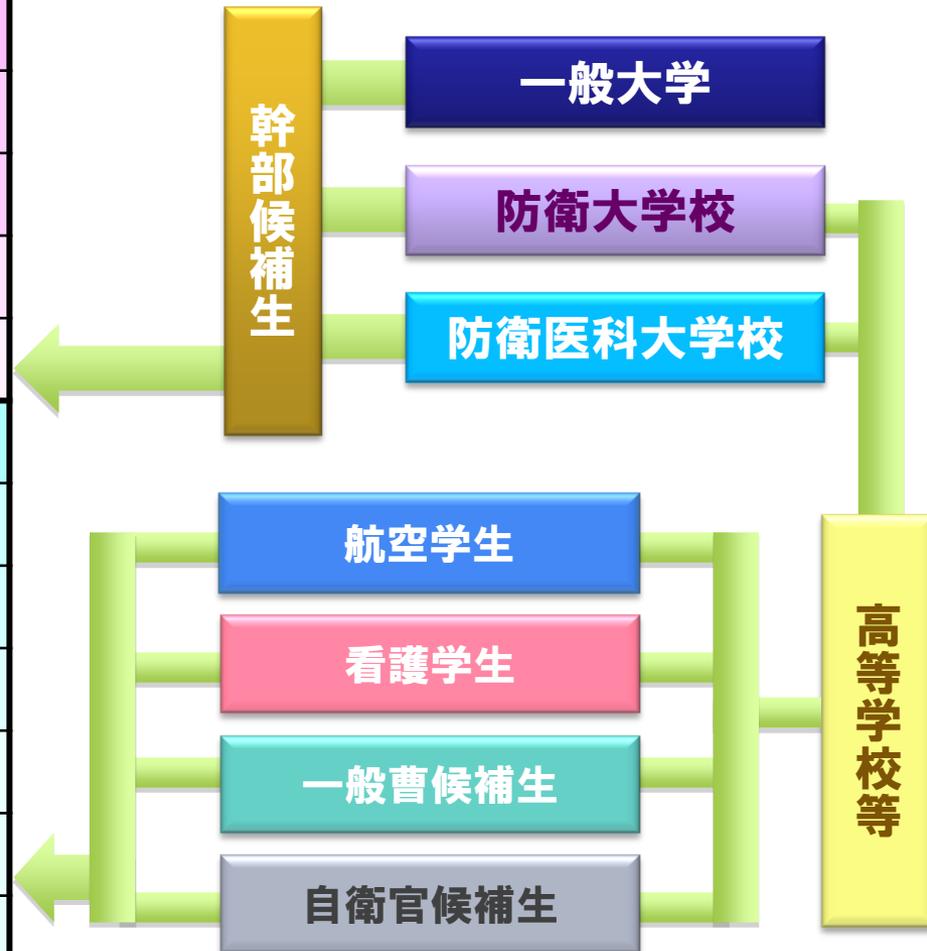
	曹 士							准尉	幹 部								
	2士	1士	士長	3曹	2曹	1曹	曹長	准尉	3尉	2尉	1尉	3佐	2佐	1佐	将補	将	幕僚長
GSDF 陸上自衛隊																	
MSDF 海上自衛隊																	
ASDF 航空自衛隊																	

自衛官の任用制度



階級について

	区 分	陸・海・空の階級
幹 部	将 官	将
		将補
	高級幹部	1佐
	上級幹部	2佐
	中級幹部	3佐
		1尉
	初級幹部	2尉
3尉		
准・曹	自衛隊の 基幹要員 (中堅)	准尉
		曹長
		1曹
		2曹
		3曹
士	任期制隊 員	士長
		1士
		2士

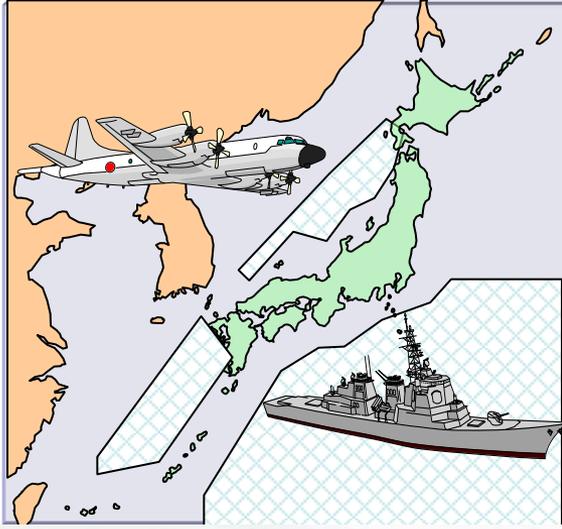


自衛隊の種類

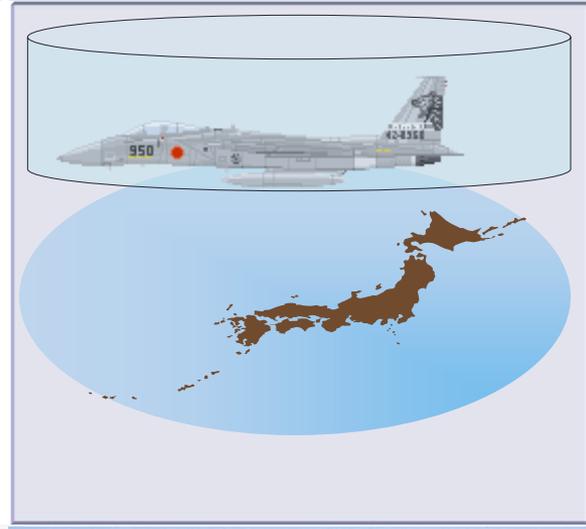
陸上自衛隊



海上自衛隊



航空自衛隊



特性



F-2

用意周到・頑迷固陋

伝統墨守・唯我独尊

勇猛果敢・支離滅裂

自衛隊の仕事は？

自衛隊は
自己完結

自衛隊には機能は
なんでもあり

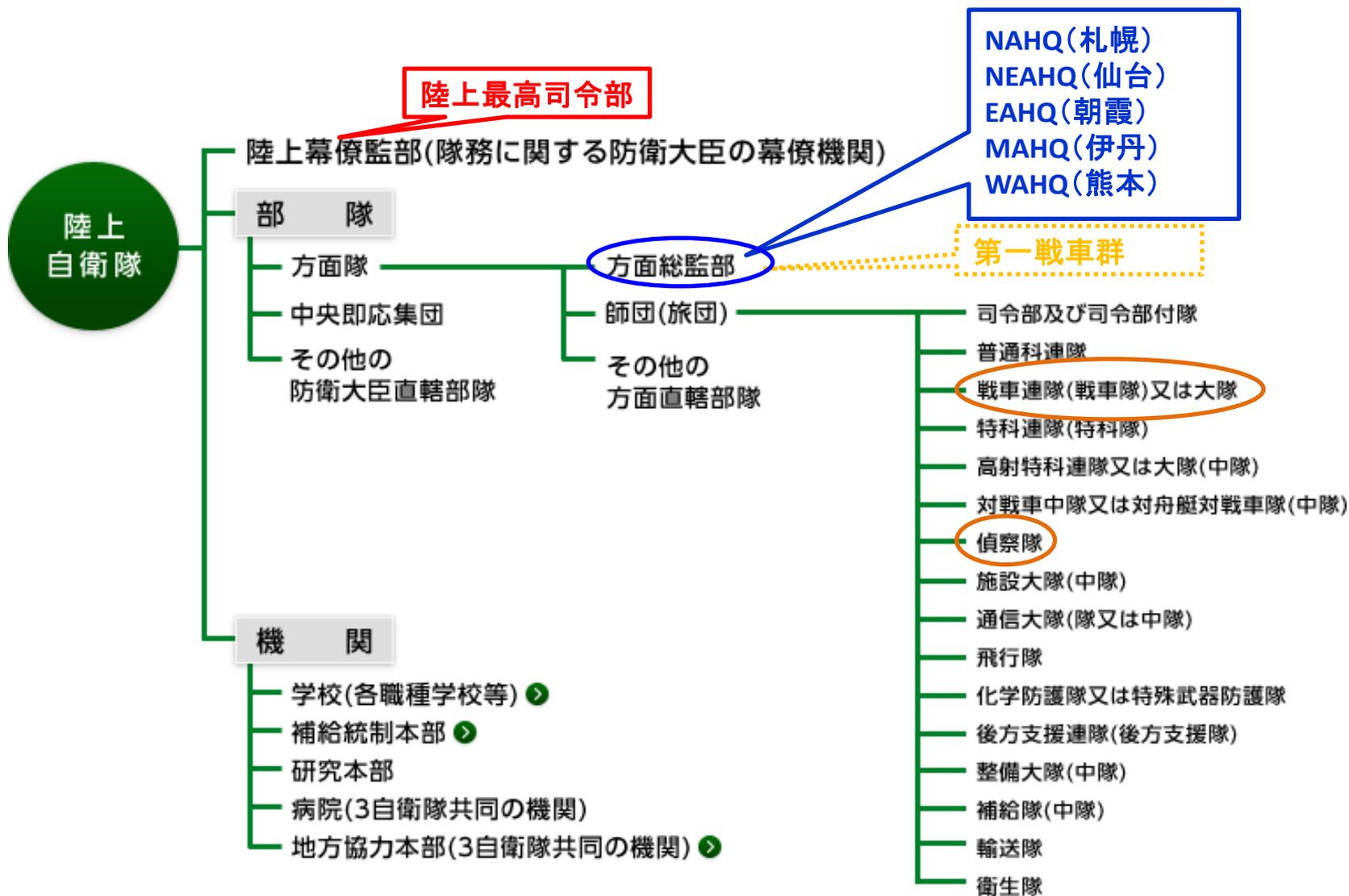
職種
機甲(戦車)

職域
法務

教育

戦車、船、飛行機等を操縦。
ドーザ、トラック等運転。
通信。情報。建設・土木。
整備。
補給(燃料、食料、部品等)。
医者。看護師。音楽。
航空管制。気象。
法律。警察。消防。経理。
給食。心理。教育(先生/教官)。
研究開発。広報。等

陸上自衛隊の組織



陸上自衛隊の部隊配置

方面隊	陸上自衛隊最大の部隊で、数個の師団などを基幹として構成されます。
中央即応集団	新たな脅威や多様な事態に迅速かつ的確に対応するため、空挺団、ヘリ団など各種専門的機能を有する部隊の運用を一元化するとともに、国際平和協力活動にも対応する部隊です。
師団(旅団)	方面隊の基幹部隊として、方面隊内の主要な作戦正面を担当する部隊です。

----- 方面境界線
 師団(旅団)境界線



陸上自衛隊中部方面隊(MA)とは

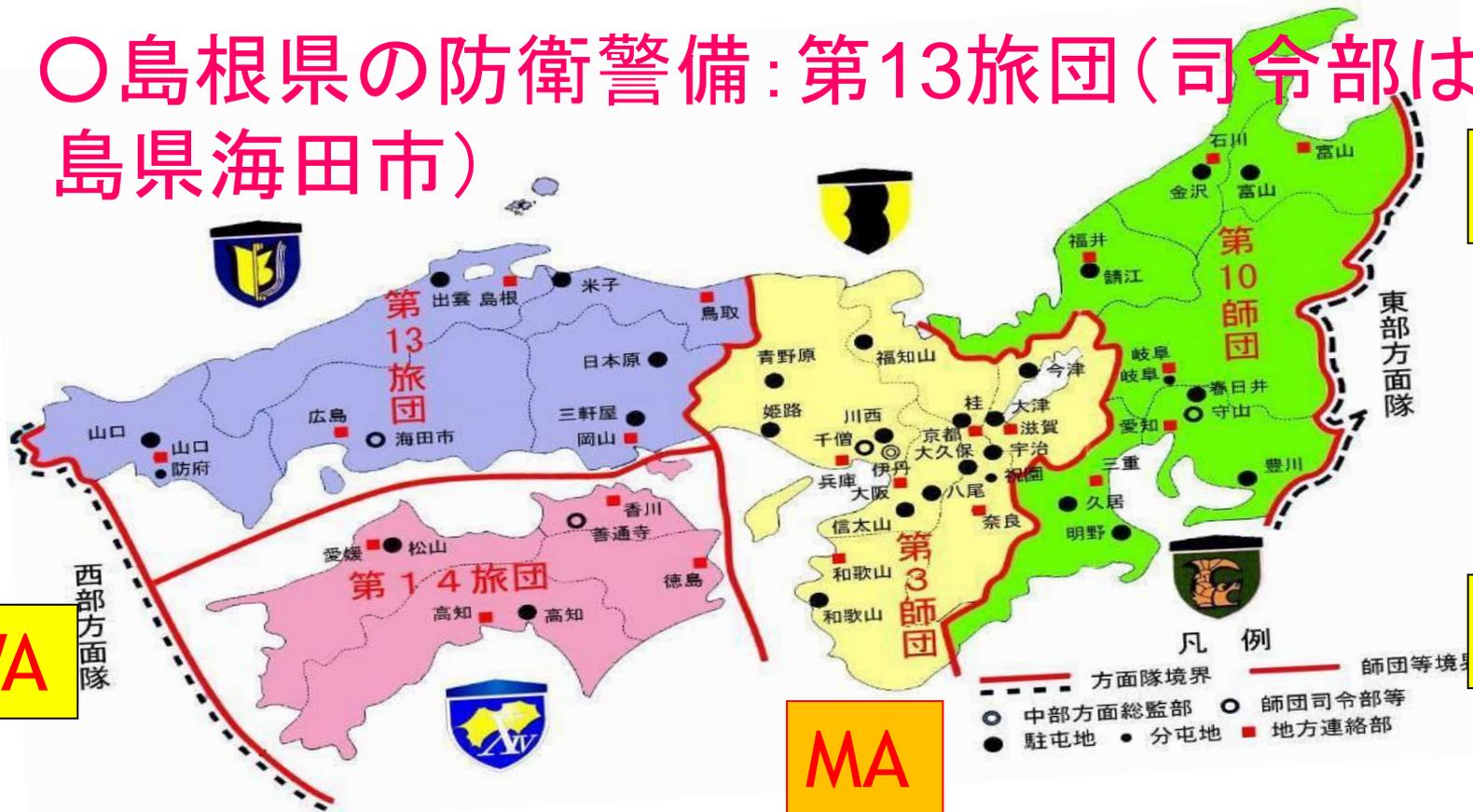
NA

○方面總監部所在地： 兵庫県伊丹市

○仕事： 東海、北陸、近畿、中国、四国地区の陸上自衛隊の防衛警備

○島根県の防衛警備：第13旅団(司令部は広島県海田市)

NEA



WA

MA

EA

陸上自衛隊の職種1/2

▼普通科(歩兵)



▽機甲科(TK・Rcn)



▼特科(野戦)



▼特科(高射)



▼情報科



▼航空科



▼施設科



▼通信科



▼武器科



陸上自衛隊の職種2/2

▼需品科



▼警務科



▼会計科



▼輸送科



▼衛生科



▼化学科



▼音楽科





平和を、仕事にする。

陸上自衛隊の主な職種

機 甲 科



戦車部隊と偵察部隊があり、主に火力、優れた機動力及び装甲防護力により、敵を圧倒撃破します

戦車部隊の威容







本講演の項目

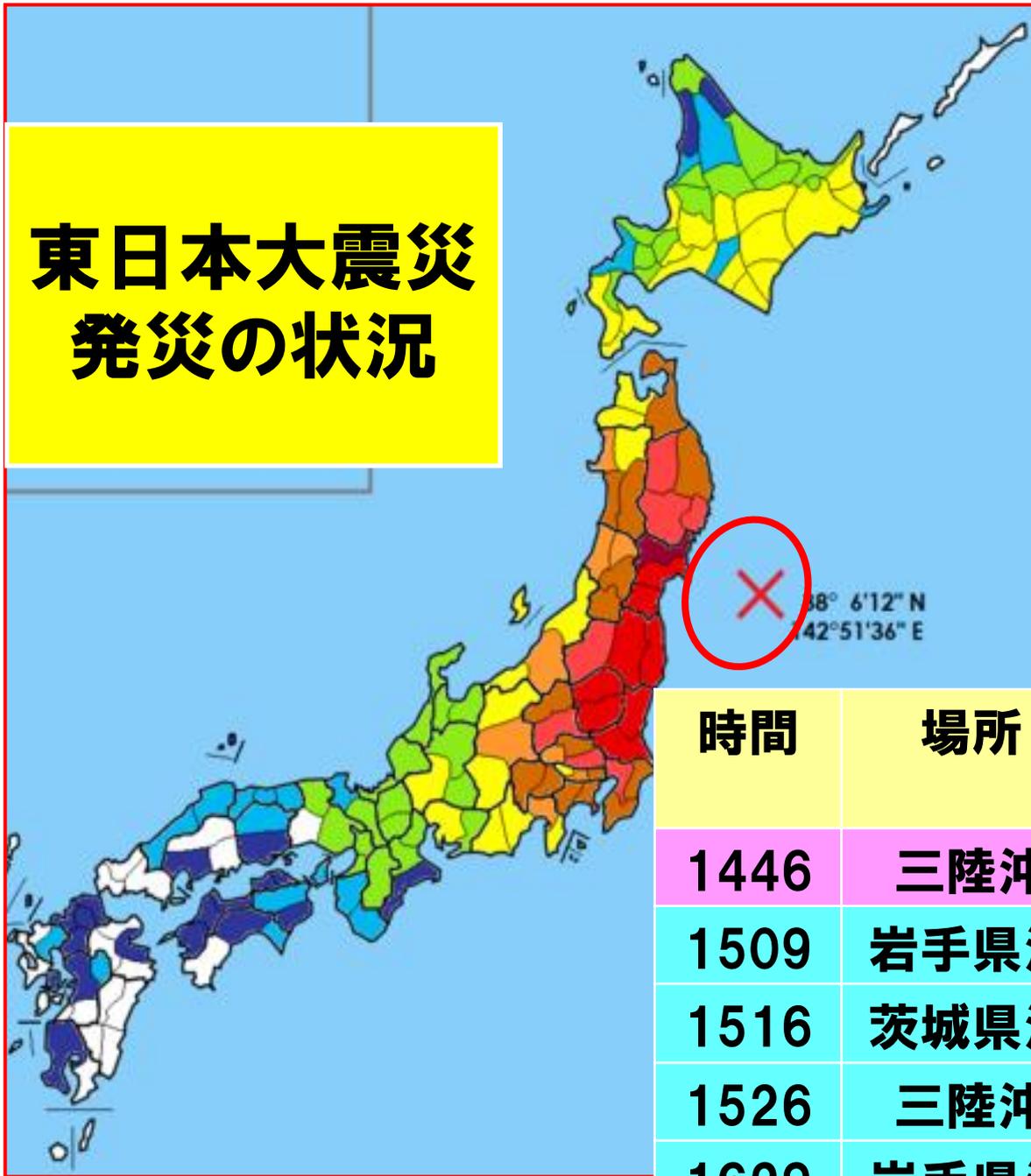
- 1 自己紹介
- 2 導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)
- 3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動**
- 4 裏話～自衛隊にだって被害はありました
- 5 その後編～復興の現状(数字)編(~24.12)
- 6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)



東日本大震災における 自衛隊の活動



東日本大震災 発災の状況



宮城県栗原市

3月11日

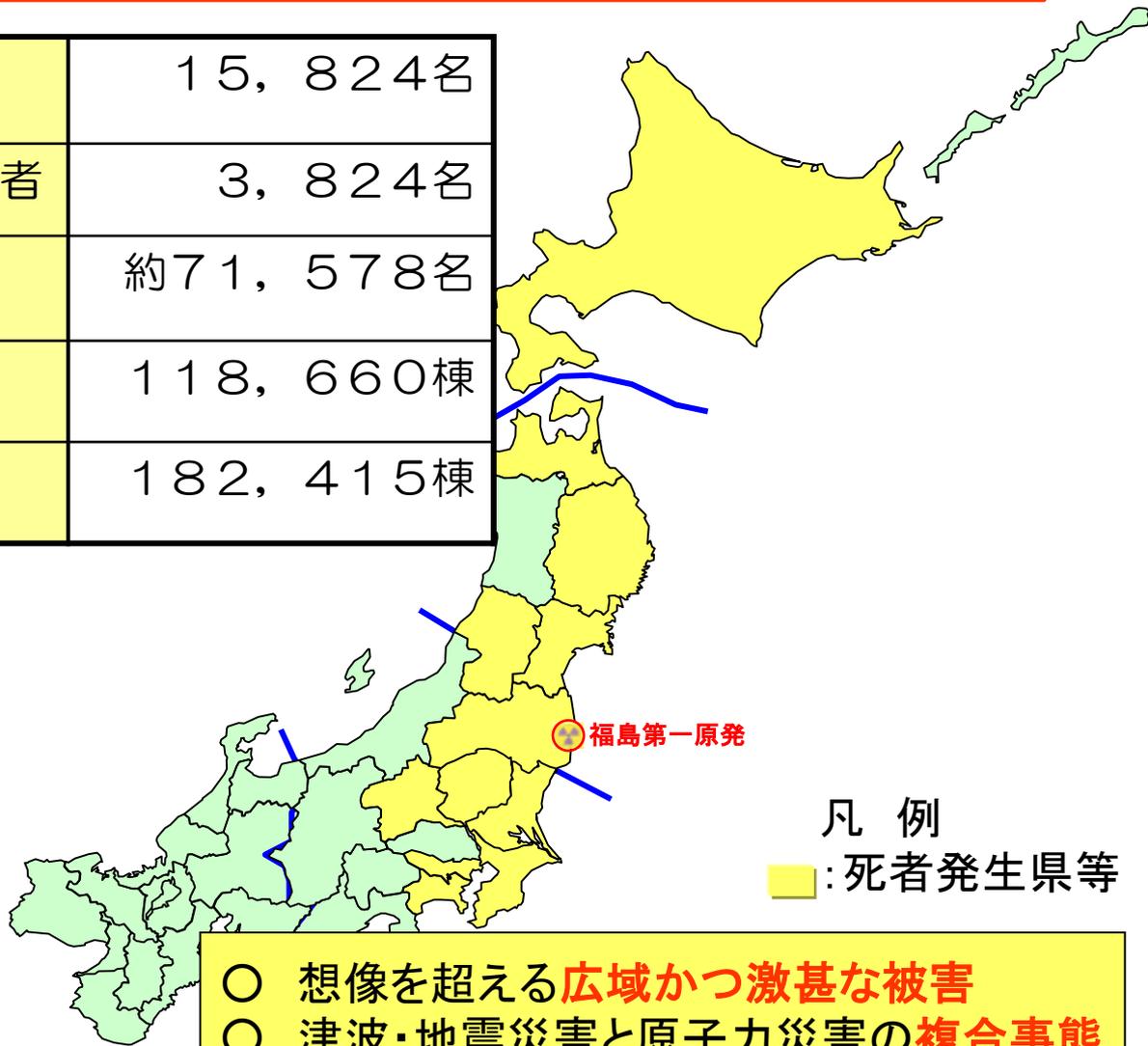
時間	場所	深さ	強さ	最大震度
1446	三陸沖	24km	M9.0	7
1509	岩手県沖	32km	M7.4	5弱
1516	茨城県沖	43km	M7.7	6弱
1526	三陸沖	34km	M7.5	4
1629	岩手県沖	36km	M6.5	5弱

東日本大震災の特性

23.10.18現在

3/11(1446) 震災発生(震度7、M9.0、津波高38m(最大))

死者	15,824名
行方不明者	3,824名
避難者	約71,578名
全壊家屋	118,660棟
半壊家屋	182,415棟



- 想像を超える**広域かつ激甚な被害**
- **津波・地震災害と原子力災害の複合事態**
- **一部自治体の機能喪失**
- 津波による**数万人の行方不明者**

資料源: 首相官邸HP(23.10.18現在)
※ 避難者数は、他県からの避難者を含む。

東北地方太平洋沖地震に伴う災害派遣 (23. 3. 11～8. 31)

経緯	<p>平成23年3月11日1446 東北地方太平洋沖を震源とする大規模な地震が発生。 政府は同日1514、緊急災害対策本部を設置した。 同日1530大規模震災に指定。 同日1452岩手県知事から、1502宮城県知事から、 1620茨城県知事から、1647福島県知事から、 1654青森県知事から、1850北海道知事から、 12日0100千葉県知事から それぞれ災害派遣要請があった。</p>
派遣部隊	全国各部隊から
現地への派遣規模(最大時)	<p>人員:約107,000名 航空機:540機 艦船:60隻</p>
主な活動	被災者の救助、人員・物資の輸送、給水、給食、入浴、医療等支援、道路啓開、瓦礫除去等

参考:撤収要請
北海道(3/13)、千葉(4/5)、
青森(4/18)、茨城(4/27)
岩手(7/26)、宮城(8/1)

東日本大震災の概要

※我が国の観測史上最大規模の地震、**世界的にも**1900年以降**4番目**の規模の地震

被害状況等(24年12月26日現在、警察庁出典)

・人的被害

ア 死者	15, 879名
イ 行方不明	2, 712名 (命日・月命日等搜索継続)
ウ 負傷者	6, 126名
エ 震災関連死	2, 303名

・建築物被害

ア 全壊	129, 724戸
イ 半壊	267, 666戸
ウ 一部破損	731, 680戸

自衛隊史上最大の作戦

- ・地震・津波災害と原子力災害の**2正面作戦**
- ・過去最大規模の**約10万人の動員**
- ・災害派遣初の**統合**任務部隊(JTF)の創設
- ・大規模な**日米共同作戦**(米軍:約1.8万人)

“OPERATION TOMODACHI”

- ・ **即応予備自の初めての招集**



地震・津波災害対応

同時対応



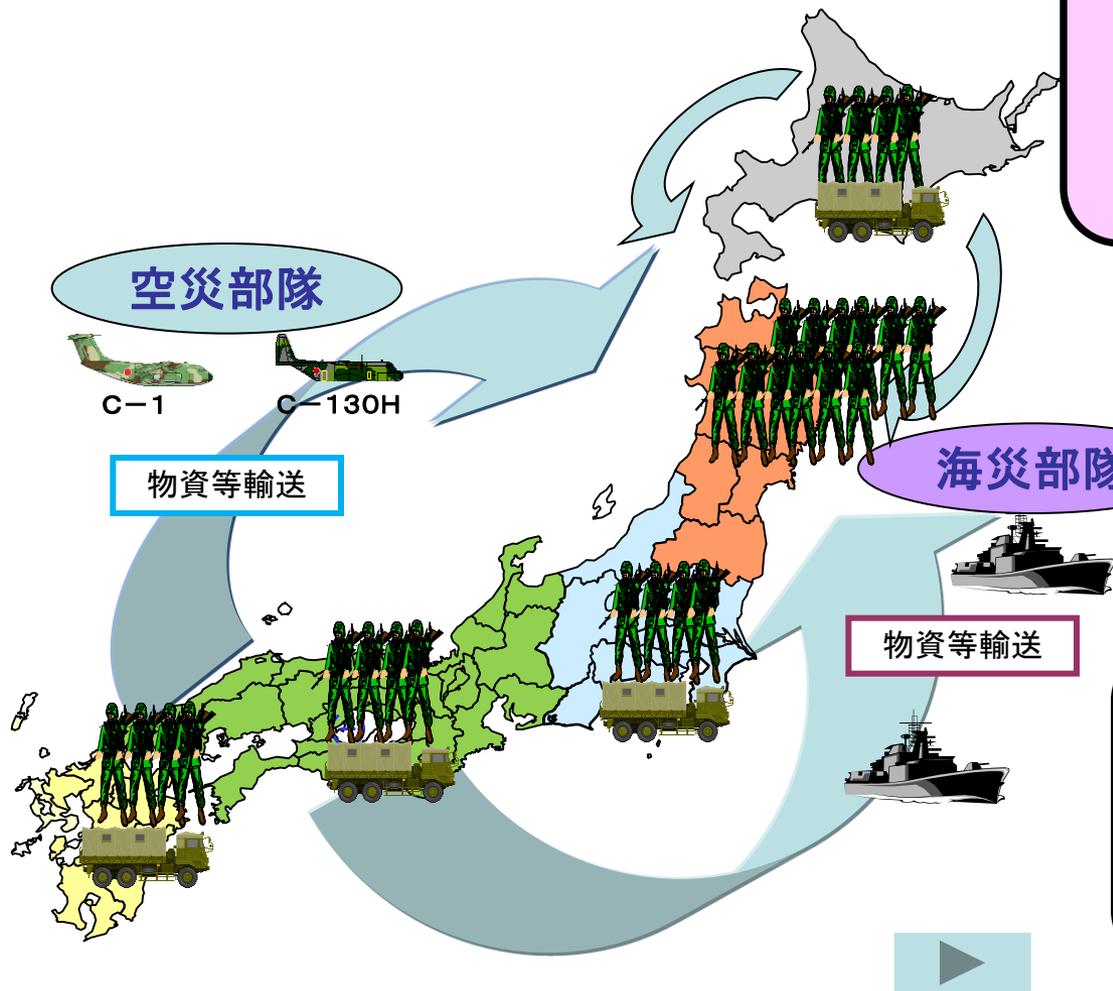
原子力災害対応

- 約0.9万人に及ぶ行方不明者捜索の継続
- 自治体が機能を喪失する中での支援活動の主動

- 状況が常時変化する中での避難支援
- 情報が錯綜する中での原子炉冷却作業の実施
- 目に見えない放射能との戦い

過去最大規模の約10万人の動員（最大）

【震災対応の特性】



総人員 約106,000名

陸災部隊 約70,000名

海災部隊 約14,200名

空災部隊 約21,600名

航空機 500機

船舶 60隻

被災者の救助、人員・物資の輸送、給水、給食、入浴、医療等支援、道路啓開、瓦礫除去等

- 発災から約7日間で現地に部隊を集中し、約2万人の人命を救助
- 最大約2,000箇所の避難所に自衛隊駐屯地、基地を拠点として生活必需品を提供

統合任務部隊

新聞等では「JTF」
とも表現されています

自衛隊で初めて
陸・海・空を
統合

防衛大臣

統合幕僚長

災統合任務部隊

JTF東北

陸災部隊
陸上自衛隊

各部隊

各部隊

各部隊

海災部隊
海上自衛隊

各部隊

各部隊

各部隊

空災部隊
航空自衛隊

各部隊

各部隊

各部隊



OPERATION TOMODACHI

Key Word

友達
絆



自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

被災者の救助／搜索活動



ヘリコプターによる被災者の救助

人命救助：累計約2万人

被災者の救助／搜索活動



被災者を渡河ボートで救出



倒壊した家屋の奥から被災者を発見



足場の悪い場所では背負って移動



被災者とともに、ペットも救助

被災者の救助／搜索活動



いわき市（米子8連隊）



相馬市（広島 46連隊）

被災者の救助／搜索活動



搜索が済んだ地域への表示

瓦礫の中での搜索

行方不明者搜索



御遺体収容：累計約9,500体

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

救援物資の輸送（美保基地）



全国規模の物流システム構築

救援物資の輸送



米軍と協力しながらの物資搬入

海上自衛隊による物資輸送

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

給水活動



給水支援場所にできる長蛇の列

給水支援：累計約3.3万t

給食支援

いわき市(米子8連隊)



給食支援：
累計
約458万食

後かたづけを手伝う子供にも
笑顔が見える

自衛隊の主な活動

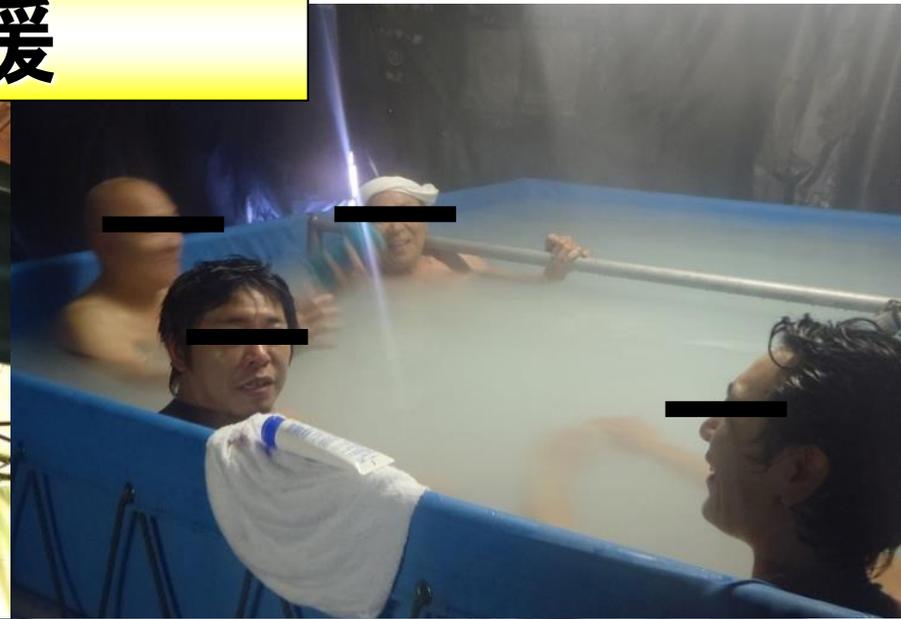
- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

入浴支援



入浴支援：累計約91万人

入浴支援



輸送艦「おおすみ」における
入浴支援（男湯）

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

医療支援



衛生支援:患者累計約1.7万人

医療支援



自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

道路の啓開作業



道路の啓開作業



道路啓開：累計約321km

復旧支援



パネル橋MGB(約40m)(南三陸町)

復旧支援:施設部隊による橋梁設置支援

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

瓦礫の除去



瓦礫の除去



重機が使用できない場所は
手作業で行う

新地町における瓦礫除去状況



(3月22日撮影)



(5月9日撮影)



(3月21日撮影)



(4月25日撮影)

相馬市における瓦礫除去状況



(3月28日撮影)



(5月7日撮影)



(3月28日撮影)



(5月7日撮影)

自衛隊の主な活動

- 被災者の救助
- 人員・物資の輸送
- 給水・給食
- 入浴
- 医療等支援
- 道路啓開
- 瓦礫除去 等

卒業式支援



掃海母艦「ぶんご」において卒業式を実施し、その後記念撮影

慰問演奏 福島県



原子力災害派遣



原子力災害派遣活動

【原子力災害派遣対応】



原子炉冷却支援

避難誘導

行方不明者搜索

在宅巡回診療支援

除染所の開設：除染活動

緊急時の避難誘導準備

凡例	被害地域	搜索地域
	警察	搜索終了地域

自衛隊が保有する原子力災害関連資材(一部)

時間値



積算値



自衛隊が保有する原子力災害関連資材(一部)



防護マスク

化学防護衣



放射性物質、有毒化学剤、生物剤
などの身体浸透及び付着を防止

放水冷却支援（輸送ヘリ）

【原子力災害派遣対応】



原子炉への放水支援活動



(第1原発3号機)

放水車両の汚染度を測定



除染活動：除染所 8ヶ所運営

【原子力災害派遣対応】





原発周辺20km住民の避難を実施



19

CH-47ヘリによる避難地域内の患者輸送（双葉町病院より）



原発20～30km圏内の在宅（巡回）診療（4月上旬）



原発周辺に8カ所の除染ポイントを設置し、きめ細やかに除染を実施



温度測定フライト(3月20日)

ネックガード
約2.5kg

偵察要員放射線
防護セット

エプロン
約12.5kg

パイロットの防護衣

パイロットの防護衣



集じん飛行

空中に浮遊するチリを航空機で収集し、放射能等を測定



福島原発

百里基地

集じんPOD



浪江町における 瓦礫除去活動



浪江町における除染活動



搜索終了後のスクリーニング

本講演の項目

- 1 自己紹介
- 2 導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)
- 3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動
- 4 裏話～自衛隊にだって被害はありました**
- 5 その後編～復興の現状(数字)(略)
- 6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)

裏話



天皇皇后様から第13旅団長に対し慰労のお言葉

被災地の子供たちからの感謝の看板



自衛隊の皆さん
ありがとうございます

被災者からの感謝の言葉

11月 3日(日) 11:05 PM FAX 調: P. 1

☆現地で活動する陸上自衛隊の皆様へ☆三
被災地で懸命に働く皆様、
本当にありがとうございます!!
私の住む千葉県旭市も津波を
大きな被害を受けました。またまた
東北での活動も長引くと
思いますが、お身体に
気を付けて、被災者の方々の救出、や
援助を行って下さい。
何もかもうまくいって、また素敵な
日本になりますように!!!
感謝の言葉が伝わりますように♡
みい




隊員の皆様 本当に
ありがとうございます。

本当に大変な現場であるとお察しします。
ご無理をなされているとは思いますが、休める時には
しっかりとお休み下さい。くれぐれも体言目を
崩されぬように...
活動されている姿を心強く、頼もしく感じています。
皆様のご無事を任務完遂を祈っております。

↑
4才の娘が自分で考えて書きました。

↑
おわり

↑
おわり

被災者の子供からの感謝の手紙

自衛隊さんへ。
元気ですか。
津波のせいで、大川小学校の
私のお友達がみんな
死んでしまいました。
でも、自衛隊さんが頑張って
くれているので私も頑張ります。

日本を助けて下さい。

いつも応援しています。

自衛隊さんありがとう。

うみより



活動成果

	JTF	中方
人命救助	19,286名	221名
遺体収容	9,433名	5,277名
給水支援	31,804t	6,125t
給食支援	4,087,722食	524,435食
入浴支援	704,954名	166,924名
道路啓開	約321km	約38km

災害派遣活動に携わる隊員の声

年代・階級		部隊	隊員の声
20代	陸士長	13B	<ul style="list-style-type: none"> ■ この日のために入隊しました。頑張ります。活動はきついが充実しています。
20代	3曹	4EB	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重機を使用して、瓦礫を撤去しながらの搜索活動なので、気が抜けません。日頃の訓練や演習のお陰できついとは思いません。
30代	3曹	即応予備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現地での活動について、少し不安もありましたが、家族や会社から激励を受け、被災された人たちから「ありがとう。」の声で不安よりも充実感でいっぱいです。
40代	1曹	14B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 我々が天幕生活を送る宿営地と避難所は近く、毎日、被災者の方が温かい声をかけてくれるのが支えです。
50代	1尉	14B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 黙々と活動する隊員の姿を見て、あらためて、見直しました。士気は非常に高く、やりがいを感じています。まだまだ、若い者に負けずにがんばります。

被災者・国民の声

被災者	被災者の声
匿名	自衛隊の支援活動に対し、本当に頭が下がる思いです。派遣隊員ならびに後方隊員に心から感謝と敬意を表します。
大川小児童	じえいたいさんががんばってくれるので♪わたしもがんばります。日本をたすけてください。
幼稚園児	僕、大きくなったら自衛隊になる。自衛隊になって困っているみんなを助けるのだ。

国民	国民の声
匿名	果敢に立ち向かう自衛隊の姿を見て、自分も頑張るぞと勇気づけられました。
会社員 (川崎市)	ご活躍されている姿を見て胸が詰まる想いです。皆さんは私たち日本の誇りです。
児童 (金沢市)	自衛隊のみなさんは、苦しんでいる人たちを助けています。いつも命がけで私たちを助けてくれています。ファイト！ファイト！

ある夫婦のメールのやりとり

被災地で不眠不休で活動している夫を心配し

「大丈夫？ 無理しないで」

と妻がメールを送ると

「ばかやろー

今、無理しないでいつ無理するんだ！？」

と返信があった。

誰も話さない自衛隊員の被害（裏話）

誰も話さない自衛隊員の被害

年代・階級		部隊	隊員の声
30代	陸曹	多賀城	<p>■ 3月23日付で関東へ移動し結婚予定だった陸曹が、休暇を取り引っ越し準備中のところ被災、震災後車両とともに行方不明、発見された遺体は迷彩柄のTシャツを着たまま発見された</p>
40代	1曹	仙台	<p>■ 仙台市内にて広報活動に従事中被災、最寄りの小学校にて避難支援従事中を確認されたものの、その後行方不明、3か月後遺体を発見</p>
50代	曹長	旭川	<p>■ 災害派遣活動中の3月下旬(約2週間後)、班長職でバリバリと職務をこなし多忙であったが、朝急遽意識不明に陥りその後…</p>
50代	1曹	青森	<p>■ 上記と同様、小隊陸曹として災害派遣従事中、急遽意識不明その後…</p>
20代	3曹	真駒内	<p>■ 5月の連休時に結婚式を挙げ、仙台入りしたのち、体調不良になり…</p>

本講演の項目

- 1 自己紹介
- 2 導入編～自衛隊の概要(任務・組織・職種等)
- 3 活動編～東日本大震災時の自衛隊災害派遣活動
- 4 裏話～自衛隊にだって被害はありました
- 5 その後編～復興の現状(数字)編(~24.12)
- 6 最後に(訓練の一端紹介:DVD)(略)

終了